

2023年9月10日 不思議さを思いめぐらし、語り合う中で...

旧約聖書のモアブ人について考えていました。モアブ人とは「こうして、ロトのふたりの娘は、父によってみごもった。姉は男の子を産んで、その子をモアブと名づけた。彼は今日のモアブ人の先祖である。妹もまた男の子を産んで…彼はアモン人の先祖である。」(創世記19:36~38)

モーセに率いられたイスラエルがエリコの前まで来たとき、モアブ人の王バラクは占い師バラムを雇って呪わせました。イスラエルの前進を阻み、神のお働きを呪うために占い師を使ったのです。「アモン人とモアブ人は主の集會に加わってはならない。その十代目の子孫さえ、決して、主の集會に、はいることはできない…あなたは一生、彼らのために決して平安も、しあわせも求めてはならない。」(申命記23: 3~6)と言う神の宣告を受けます。

しかし、モアブの女【**軽蔑の呼び名**】ルツは(ルツ1:3~18)、ダビデ王朝の祖となる光榮をになうこととなります。それは彼女が計画した人生ではありません。神は彼女をモアブ人の間から選び出して、イスラエルの民の中へ迎え入れて下さいました。彼女は神の摂理に人生を委ね、けなげな生涯は歩きます。ルツ2:1~13を読んでみましょう。

ルツはオベデを生み、オベデからエッサイが生まれ、エッサイからダビデが生まれました。モアブの女ルツはダビデ王朝の祖となり、救い主イエス・キリストの系図につながります。

神の恵みの豊かさと全能を示すために、「カナンの遊女ラハブ」を選び、「モアブの女ルツ」を選び出して、救い主の系図に加えて下さいました。教会は、神の恵みのお取り扱いと不思議さを思いめぐらし、語り合う中で育てられていくに違いありません。

ダビデ王は「神よ。あなたの恵みは、なんと尊いことでしょう。人の子らは御翼の陰に身を避けます。彼らはあなたの家の豊かさを心ゆくまで飲むでしょう…いのちの泉はあなたにあり、私たちは、あなたの光のうちに光を見るからです。」(詩篇 36: 5~9)と神を称えています。

● 今日の礼拝も、会堂と家庭でオンライン結ばれていることを感謝いたします。健康のすぐれない兄妹、痛みの中にある兄妹に主の良きお支えがありますように。今日は礼拝で終わり、午後の集會はありません。

● 来聖日(9/17)の礼拝は藤本兄が担当されます。9/24(第4聖日)の礼拝は高木兄が担当されますからお働きに感謝を。

● 来聖日(9/17)の午後は、晋一兄・義岩兄による班別集會です。先月に続いてクリスマスお祝い会についての語り合いなども予定。

● 9/24(第四日曜)の午後は、教会墓地復活園の合同作業(年2回)です。山崎先生からの「ベテル報」を掲示。

● 先聖日(9/3)の午後、青年会(契悟兄)、ハンナ会(美代子姉)、主人会(西村兄)別による礼拝と定例会がありました。予約されていた主人会旅行(9/8-9)は中止に。

● 10/16-17のSS教師、研修交わり会【高木兄】は中止になりました。

● 先木曜集會に、藤田祥子姉が京都府・城陽市から出席され、学びと昼食を出席者とご一緒できましたから感謝。藤田姉は40年以上前、日曜学校の忠実な小学生でした。

● 8/30 和夫妻(東京)に男児誕生です。豊かな祝福がありますように。

● 今日西村兄は、ご親族によるお母さんの5年・記念式のため、加古川です。

● 先週も植物部【香住姉】メンバー10名によって、暑さの中を早朝、夕方に花の手入れと水やり、台風対策を感謝します。

● 横浜教会から「2024年 聖歌コンサートのご案内・第2報・1/8(月祝) 神奈川県立音楽堂」です。出席希望者は義岩兄へ。

● 船橋教会・柏伝道所【三澤師】から「7周年記念誌・輝く日を仰ぐとき」を頂いています。続けて、三澤先生の良い回復のために熱いお祈りを。

● 「JBBF 軽井沢キャンプ 場だより・夏」が届いていますから掲示。

● 林(リン)宣教師から「東アジア宣教レポート」です。掲示されています。● JBBF 国内宣教委員会からの機関紙「かいたく」(2023.8月号)が残っていますから、お取り下さい。